

# 平成29年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月14日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社  
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森坂 拓実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 安部 豪

TEL 072-649-2266

定時株主総会開催予定日 平成29年9月28日

配当支払開始予定日

平成29年9月29日

有価証券報告書提出予定日 平成29年9月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年6月期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期	7,118	21.8	829	7.4	931	25.7	625	26.4
28年6月期	5,846	45.7	772	38.7	741	23.9	494	9.4

(注) 包括利益 29年6月期 656百万円 (69.7%) 28年6月期 386百万円 (14.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年6月期	130.13		10.7	12.6	11.7
28年6月期	102.94		9.1	11.0	13.2

(参考) 持分法投資損益 29年6月期 百万円 28年6月期 百万円

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期	7,428	6,150	82.8	1,280.08
28年6月期	7,365	5,578	75.7	1,160.98

(参考) 自己資本 29年6月期 6,150百万円 28年6月期 5,578百万円

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純資産を算定しております。

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年6月期	866	404	676	1,687
28年6月期	700	324	685	1,872

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年6月期		0.00		35.00	35.00	84	17.0	1.6
29年6月期		0.00		20.00	20.00	96	15.4	1.1
30年6月期(予想)		0.00		20.00	20.00		14.6	

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成28年6月期の年間配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	7.8	326	19.6	353	7.9	247	6.3	51.43
通期	7,607	6.9	911	9.8	965	3.7	650	4.1	135.47

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社青山造園
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期	5,025,000 株	28年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	29年6月期	220,377 株	28年6月期	220,290 株
期中平均株式数	29年6月期	4,804,672 株	28年6月期	4,804,776 株

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 平成29年6月期の個別業績(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期	4,352	5.9	753	9.8	897	37.9	587	34.4
28年6月期	4,109	22.5	686	24.3	650	9.4	437	20.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期	122.24	
28年6月期	90.98	

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期	7,087	6,002	84.7	1,249.35
28年6月期	7,088	5,499	77.6	1,144.58

(参考) 自己資本 29年6月期 6,002百万円 28年6月期 5,499百万円

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 平成30年6月期の個別業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,378	6.8	456	13.6	313	13.7	65.28
通期	4,732	8.7	868	3.3	595	1.5	124.04

決算短信は監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し、計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、決算短信[添付資料]P.2「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(企業結合等関係) .....	11
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（平成28年7月1日から平成29年6月30日まで）における我が国経済は、新興国経済の景気減速の影響や英国等のEU離脱問題、米国の海外政策や経済政策の影響等により先行き不透明な状況もありますが、経済政策等の効果による雇用や所得環境の改善等により、引き続き足元の景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルグリーンにおける新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に引き続き注力したほか、グリーン事業の更なる拡大を図るために、生花店及び園芸雑貨店の経営を中心とした小売事業の拡大に努めてまいり、その初期投資の回収に向け経費削減等の収益力強化に係る取組を進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は7,118,772千円（前期比21.8%増）、営業利益は829,710千円（同7.4%増）、経常利益は931,463千円（同25.7%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は625,216千円（同26.4%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

#### 〔グリーン事業〕

グリーン事業につきましては、引き続き企業の景況感の改善を受け、契約数の増加や前期の米国子会社のローリング・グリーンズ・インクでの事業譲受等により増収となりました。一方で、経費削減に積極的に取り組みましたが、ローリング・グリーンズ・インクでの事業譲受における、システム関連費用等の一時的な取得関連費用が発生した結果、減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は5,150,310千円（前期比32.4%増）、営業利益は768,294千円（同1.5%減）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは22.7%（前年同期24.6%）、関西エリアは21.2%（同23.1%）、海外エリアは1.3%（同3.7%）となりました。

#### 〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、販売先の拡大等の営業強化に引き続き取り組みましたが、既存取引先との取引が減少したこと等により減収となりました。一方で、積極的に経費削減に取り組んだこと等により増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は896,849千円（前期比3.3%減）、営業利益は62,971千円（同12.0%増）となりました。

#### 〔小売事業〕

小売事業につきましては、新規店舗の認知度を高め増収となりました。また、「母の日」等の繁忙期の売上が好調であったため前期と比べセグメント損益は改善しましたが、引き続き設備投資の償却負担が回収出来なかったこと等により、最終的に損失となっております。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,140,471千円（前期比1.7%増）、営業損失は26,345千円（前期は85,065千円の営業損失）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 1. 資産、負債及び純資産の状況

##### ① 流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は3,242,777千円となり、前連結会計年度末に比べて137,772千円減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

##### ② 固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は4,185,727千円となり、前連結会計年度末に比べて201,084千円増加となりました。これは主に、のれんの増加によるものであります。

##### ③ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は781,879千円となり、前連結会計年度末に比べて219,242千円減少となりました。これは主に、短期借入金の減少によるものであります。

## ④ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は496,328千円となり、前連結会計年度末に比べて289,575千円減少となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

## ⑤ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は6,150,296千円となり、前連結会計年度末に比べて572,128千円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、1,687,791千円と前連結会計年度末に比べて184,214千円の減少となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは866,402千円（前期比166,179千円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益925,857千円、減価償却費189,357千円等の収入に対し、法人税等の支払額232,210千円等の支出があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは△404,893千円（前期比80,380千円減）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入460,000千円等に対し、有形固定資産の取得による支出280,651千円、事業譲受による支出568,036千円等の支出があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは△676,654千円（前期比1,361,958千円減）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額200,000千円（支出）、長期借入金の返済による支出391,663千円、配当金の支払額84,082千円等の支出があったことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年6月期	平成27年6月期	平成28年6月期	平成29年6月期
自己資本比率 (%)	85.6	85.4	75.7	82.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	60.6	76.6	88.1	136.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	-	-	1.1	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	-	3,640.9	1,590.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式を除く発行済株式総数により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

※ 平成26年6月期及び平成27年6月期は有利子負債残高、利払い額がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

## （4）今後の見通し

（単位：千円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
平成29年6月実績	7,118,772	829,710	931,463	625,216
平成30年6月見通し	7,607,887	911,363	965,543	650,891
対前年増減率	6.9%	9.8%	3.7%	4.1%

次期につきましては、グリーン事業において、海外連結子会社を含めレンタルグリーンの新規顧客の増加獲得を図るとともに、グリーン事業以外の小売事業等、様々な事業への中期的な投資を図り、増収増益を確保してゆきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当連結会計年度 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,132,920	1,898,710
受取手形及び売掛金	590,531	692,069
有価証券	260,577	250,765
商品及び製品	283,588	309,335
原材料及び貯蔵品	758	777
繰延税金資産	21,886	18,661
その他	96,812	81,758
貸倒引当金	△6,524	△9,300
流動資産合計	3,380,550	3,242,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	892,423	1,070,187
減価償却累計額	△419,837	△464,531
建物及び構築物（純額）	472,586	605,655
機械装置及び運搬具	412,998	453,600
減価償却累計額	△364,780	△384,812
機械装置及び運搬具（純額）	48,218	68,788
土地	946,274	946,274
その他	337,779	435,469
減価償却累計額	△223,614	△291,390
その他（純額）	114,164	144,079
有形固定資産合計	1,581,243	1,764,798
無形固定資産		
のれん	413,883	635,097
その他	24,019	25,992
無形固定資産合計	437,903	661,089
投資その他の資産		
投資有価証券	657,854	264,790
繰延税金資産	400,055	580,066
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△101,713	△109,150
投資不動産（純額）	405,022	397,584
その他	507,282	522,115
貸倒引当金	△4,717	△4,717
投資その他の資産合計	1,965,496	1,759,839
固定資産合計	3,984,643	4,185,727
資産合計	7,365,193	7,428,505

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当連結会計年度 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	194,715	216,434
短期借入金	200,000	—
1年内返済予定の長期借入金	199,992	99,996
未払法人税等	126,237	169,148
その他	280,176	296,300
流動負債合計	1,001,121	781,879
固定負債		
長期借入金	358,343	66,676
退職給付に係る負債	168,485	172,071
長期未払金	210,571	206,754
その他	48,504	50,827
固定負債合計	785,903	496,328
負債合計	1,787,025	1,278,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	5,541,276	6,082,410
自己株式	△153,678	△153,840
株主資本合計	5,682,857	6,223,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△526	△308
為替換算調整勘定	△104,162	△73,223
その他の包括利益累計額合計	△104,688	△73,531
純資産合計	5,578,168	6,150,296
負債純資産合計	7,365,193	7,428,505



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	5,846,871	7,118,772
売上原価	2,282,133	2,613,375
売上総利益	3,564,738	4,505,396
販売費及び一般管理費	2,792,255	3,675,685
営業利益	772,482	829,710
営業外収益		
受取利息	12,223	7,067
受取配当金	199	236
投資不動産賃貸料	32,408	34,440
為替差益	—	71,231
その他	14,218	8,648
営業外収益合計	59,049	121,624
営業外費用		
支払利息	192	544
不動産賃貸原価	17,274	15,115
為替差損	68,702	—
その他	4,217	4,211
営業外費用合計	90,387	19,872
経常利益	741,144	931,463
特別利益		
関係会社株式売却益	—	3,990
特別利益合計	—	3,990
特別損失		
減損損失	2,587	9,595
特別損失合計	2,587	9,595
税金等調整前当期純利益	738,556	925,857
法人税、住民税及び事業税	218,665	269,180
法人税等調整額	25,278	31,460
法人税等合計	243,944	300,640
当期純利益	494,612	625,216
親会社株主に帰属する当期純利益	494,612	625,216

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日)
当期純利益	494,612	625,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△115	218
為替換算調整勘定	△107,711	30,938
その他の包括利益合計	△107,826	31,157
包括利益	386,786	656,373
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	386,786	656,373
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	172,770	122,488	5,118,735	△153,585	5,260,409	△411	3,549	3,137	5,263,547
当期変動額									
剰余金の配当			△72,072		△72,072				△72,072
親会社株主に帰属する当期純利益			494,612		494,612				494,612
自己株式の取得				△92	△92				△92
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△115	△107,711	△107,826	△107,826
当期変動額合計	—	—	422,540	△92	422,447	△115	△107,711	△107,826	314,621
当期末残高	172,770	122,488	5,541,276	△153,678	5,682,857	△526	△104,162	△104,688	5,578,168

当連結会計年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	172,770	122,488	5,541,276	△153,678	5,682,857	△526	△104,162	△104,688	5,578,168
当期変動額									
剰余金の配当			△84,082		△84,082				△84,082
親会社株主に帰属する当期純利益			625,216		625,216				625,216
自己株式の取得				△162	△162				△162
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						218	30,938	31,157	31,157
当期変動額合計	—	—	541,134	△162	540,971	218	30,938	31,157	572,128
当期末残高	172,770	122,488	6,082,410	△153,840	6,223,828	△308	△73,223	△73,531	6,150,296

## （4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	738,556	925,857
減価償却費	104,014	189,357
のれん償却額	52,294	85,758
減損損失	2,587	9,595
関係会社株式売却損益（△は益）	—	△3,990
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△952	2,717
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,955	3,585
受取利息及び受取配当金	△12,422	△7,304
支払利息	192	544
為替差損益（△は益）	69,268	△72,477
投資不動産賃貸料	△32,408	△34,440
不動産賃貸原価	17,274	15,115
売上債権の増減額（△は増加）	△6,145	△89,993
たな卸資産の増減額（△は増加）	△74,264	△24,999
仕入債務の増減額（△は減少）	△10,735	25,606
未払消費税等の増減額（△は減少）	16,701	△6,672
その他	9,474	66,753
小計	878,390	1,085,015
利息及び配当金の受取額	15,382	14,142
利息の支払額	△192	△544
法人税等の支払額	△193,357	△232,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	700,223	866,402
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	460,000
投資有価証券の取得による支出	△118	△60,859
有形固定資産の取得による支出	△395,586	△280,651
無形固定資産の取得による支出	△4,643	△15,167
投資不動産の賃貸に係る支出	△11,436	△9,472
投資不動産の賃貸による収入	32,950	34,440
定期預金の預入による支出	△180,000	△100,002
定期預金の払戻による収入	380,000	150,000
保険積立金の積立による支出	△10,211	△10,211
事業譲受による支出	△228,699	△568,036
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	18,690
その他	△6,766	△23,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△324,512	△404,893
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	200,000	△200,000
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△41,665	△391,663
自己株式の取得による支出	△92	△162
配当金の支払額	△71,828	△84,082
その他	△1,109	△746
財務活動によるキャッシュ・フロー	685,304	△676,654
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80,004	30,930
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	981,010	△184,214
現金及び現金同等物の期首残高	890,996	1,872,006
現金及び現金同等物の期末残高	1,872,006	1,687,791

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (企業結合等関係)

(重要な事業の譲受)

## 1. 企業結合の概要

当社連結子会社であるローリング・グリーンズ・インク（以下RGI社）は、平成28年5月14日にプレミア・プラントスケープス・エルエルシー（アメリカ合衆国メリーランド州、以下プレミア社）の事業の譲受に関する契約を締結し、平成28年5月31日付で事業を譲り受けております。

## (1) 事業を譲り受ける相手企業の名称及びその事業内容

相手企業の名称 プレミア・プラントスケープス・エルエルシー  
事業の内容 植物の小売及びオフィス等への販売・メンテナンス

## (2) 事業譲受を行った主な理由

本事業譲受において、プレミア社はRGI社と同じワシントン市街及びその近郊を主な商圏としており、従来から良好な競争関係を築いて参りましたが、両社の事業を統合することで同商圏におけるシェアを高め、事業効率の改善を図り、北米におけるグリーン事業のさらなる発展に結び付けることを目的としております。

## (3) 事業譲受日

平成28年5月31日

## (4) 企業結合の法的形式

事業譲受

## (5) 結合後の企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

## (6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社連結子会社であるRGI社が、現金を対価として、事業譲受を行ったためであります。

## 2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

平成28年5月31日から平成29年4月30日まで

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	5,120千米ドル
取得原価		5,120千米ドル

## 4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 5,769千円

## 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれん 289,698千円

## (2) 発生原因

主として将来の収益予想に基づく超過収益力であります。

## (3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

## 6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	21,671千円
固定資産	272,344千円
資産合計	294,015千円
流動負債	15,677千円

## 7. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度における概算額の算定が困難であるため、記載しておりません。

## (子会社株式の譲渡)

当社は、平成29年5月18日の取締役会において、当社連結子会社である株式会社青山造園の株式を株式会社堀切庭苑に譲渡することを決議し、同日付で実行いたしました。

## 1. 事業分離の概要

## (1) 分離先企業の名称

株式会社堀切庭苑

## (2) 分離した事業の内容

造園事業

## (3) 事業分離を行った理由

グリーン事業の関連事業として、グループメリットを生かした造園事業の拡大を目指しましたが、当社グループとの相互メリットを生かすことが出来ず、収益力や成長性が低下したため、当社が所有する株式会社青山造園の全株式を譲渡することを決議いたしました。

## (4) 事業分離日

平成29年5月18日

## (5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡

## 2. 実施した会計処理の概要

## (1) 移転損益の金額

関係会社株式売却益 3,990千円

## (2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	18,313千円
<u>固定資産</u>	<u>984千円</u>
資産合計	19,297千円
<u>流動負債</u>	<u>4,597千円</u>
負債合計	4,597千円

## (3) 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と売却額との差額を「関係会社株式売却益」として特別利益に計上しております。

## (4) 分離した事業が含まれていた報告セグメント

グリーン事業

(5) 当連結会計年度の連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高 55,323千円

営業損失 5,953千円

(6) 継続的関与の状況

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの報告セグメントは、レンタルグリーンを主要な事業とする「グリーン事業」、造花やエクステリア用石材等、観葉植物の販売を主要な事業とする「卸売事業」及び草花、観葉植物、園芸資材等の店舗販売を主要な事業とする「小売事業」の3つを報告セグメントとしております。また、グリーン事業においては、地域別の営業体制を基礎として構成されているところから、関東圏をサービスエリアとする「関東エリア」、関西圏をサービスエリアとする「関西エリア」、海外でサービスを展開する「海外エリア」に区分して管理しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	1,703,801	1,439,963	746,687	3,890,452	836,373	1,120,045	5,846,871	—	5,846,871
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	418	—	418	91,172	1,041	92,632	△92,632	—
計	1,703,801	1,440,381	746,687	3,890,870	927,546	1,121,086	5,939,503	△92,632	5,846,871
セグメント利益（△は損失）	419,969	332,321	27,346	779,636	56,218	△85,065	750,789	21,692	772,482
セグメント資産	709,518	333,283	471,416	1,514,218	288,780	793,381	2,596,380	4,768,813	7,365,193
その他の項目									
減価償却費	10,599	13,276	6,393	30,269	5,656	44,582	80,507	13,971	94,478
のれん償却額	—	—	36,258	36,258	6,628	9,407	52,294	—	52,294
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	143,264	45,679	115,164	304,108	3,456	203,335	510,899	8,773	519,673

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益（営業利益）の調整額21,692千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であります。
- (2) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (3) セグメント資産の調整額4,768,813千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であります。
- (4) 減価償却費の調整額13,971千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,773千円は、管理部門や投資不動産に係る設備投資等であります。



当連結会計年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	1,870,418	1,519,030	1,759,817	5,149,266	829,792	1,139,713	7,118,772	—	7,118,772
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,044	—	1,044	67,056	757	68,858	△68,858	—
計	1,870,418	1,520,074	1,759,817	5,150,310	896,849	1,140,471	7,187,631	△68,858	7,118,772
セグメント利益（△は損失）	424,385	321,910	21,998	768,294	62,971	△26,345	804,920	24,790	829,710
セグメント資産	915,787	316,084	747,974	1,979,846	289,659	764,671	3,034,177	4,394,327	7,428,505
その他の項目									
減価償却費	17,882	11,947	87,346	117,176	4,844	53,760	175,782	13,575	189,357
のれん償却額	—	—	69,722	69,722	6,628	9,407	85,758	—	85,758
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	202,381	9,330	404,574	616,286	725	30,697	647,710	8,629	656,339

（注） 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益（営業利益）の調整額24,790千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であり  
ます。
- (2) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (3) セグメント資産の調整額4,394,327千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社  
での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門におけ  
る資産等であります。
- (4) 減価償却費の調整額13,575千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,629千円は、管理部門や投資不動産に係る設備投資等  
であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	その他	合計
5,100,184	664,120	82,566	5,846,871

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	その他	合計
5,358,954	1,686,841	72,975	7,118,772

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
減損損失	－	－	－	－	－	2,587	2,587	－	2,587

当連結会計年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
減損損失	－	－	－	－	－	9,595	9,595	－	9,595

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	－	－	390,936	390,936	8,285	14,661	413,883	－	413,883

（注） のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	－	－	628,186	628,186	1,657	5,253	635,097	－	635,097

（注） のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日)
1株当たり純資産額	1,160円98銭	1,280円08銭
1株当たり当期純利益金額	102円94銭	130円13銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、平成28年11月25日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成29年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しています。

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	494,612	625,216
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	494,612	625,216
普通株式の期中平均株式数（株）	4,804,775	4,804,672

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。